

美幌峠

美幌峠は阿寒摩周国立公園の北西に位置する標高 525 メートルの峠です。美幌峠からは、世界最大級のカルデラ湖の 1 つ屈斜路湖の広大な景色を一望でき、斜里岳や知床連山も見ることができます。

美幌峠は、「雲海」という自然現象を見るには、最高の場所の 1 つです。雲海は年間を通じて発生しますが、5 月から 7 月の春から夏にかけてと、冬の 12 月、1 月は発生確率が高くなっています。雲海ができる方法はいくつかあり、晴れて風が弱い夜に地表面から熱を奪う放射冷却現象が強まり、地面付近の気温が下がって冷気が屈斜路湖を囲む外輪山の斜面に沿って下ることで、屈斜路湖に霧が溜まる方法や、屈斜路湖から蒸発する水蒸気が冬の冷たい風に冷やされ霧が発生する方法があります。また、美幌峠は星空もきれいです。星を観察する条件が整った日には、すばらしい星空を求め、多くのアマチュアカメラマンが撮影に訪れます。

屈斜路湖

屈斜路湖は、大昔、何度も繰り返された火山の噴火で作られた屈斜路カルデラにある湖です。周辺では、いまだに火山活動が見られ、和琴半島沿いのオヤコツ地獄からは、火山性ガスが絶え間なく噴気を上げています。湖の東岸と南岸には、露天温泉が点在し、湖岸を掘ると温泉が出る砂湯のような珍しい場所もあります。屈斜路湖は、シベリアから渡ってくる数百羽のオオハクチョウの越冬場所でもあります。冬には、露天風呂に入って、目の前の湖のハクチョウを眺めることができます。

屈斜路カルデラ外輪山の 3 つの展望地

屈斜路カルデラの外輪山には、3 つの展望地があります。湖の南西にある津別峠展望施設は、標高 947 メートルで、屈斜路湖を見ることができる展望施設の中では最も高い位置にあります。湖の北には、藻琴山山頂とその中腹の展望地および展望施設、西には美幌峠があります。この 3 つの場所からは、屈斜路湖、中島、和琴半島が一望できるだけでなく、天気が良い夜には、すばらしい星空を眺めることもできます。なお、美幌峠以外の場所は、冬期間は閉鎖となります。